

## 第22号 文京稲門会の皆様へ

平成23年4月吉日

有史以来の大震災、皆様さぞお心を痛めておられることと思います。お身内やご友人の皆様が心身ともに健康であり、ひとつでも多くの命が救われますようにお祈り申し上げます。

3月13日には23区の支部大会があり、定員の10名を何とか確保できました。会費の補助金の一部を信井様、村山様からご寄付をいただきました。震災直後でしたが、お互いの無事が確認できたことと、役員が揃っていたこともあり、23区から大学に寄付した金額の一部がすぐに義援金として赤十字に廻されることに決定されたのは幸いでした。

さて、校友会でも義援金の募集をしています。文京稲門会も協力をしたいのですが、大学では以下の二つの取り組みをしております。

1. 被災した本学学生（新生を含む）への支援（具体的にはWASEDAサポーターズ倶楽部への寄付）
2. 被災地への義援金（赤十字社へ）

皆様もすでに被災地への募金をしておられると思いますので、文京稲門会としては、上記1の被災した学生への支援という方法を取りたいと考えます。お志を文京稲門会の口座にお振込み願います。なおその際には、会費など他のものとの混同を避けるために10円余分にご寄付願います。例えば1000円をお考えの方は、10円を足していただいて1010円のお振込みをお願いします。

りそな銀行 茗荷谷支店（普）0087390 文京稲門会

ゆうちょ銀行 00190-5-658279 文京稲門会

3月のお散歩会は、目白の金乗院の目白不動を見、甘泉園から水稻荷神社をまわりました。水稻荷神社の裏には大隈侯が毎日参拝に訪れたという高木神社、北野神社という小さなお社があって、被災者のためにお参りして懇親会となりました。堀部安兵衛の碑など新しい発見がありました。4月のお散歩会は目黄不動を予定しています。すこし遠出になりますが、三ノ輪を中心に歩きます。遅咲きの桜の時期に当たるかもしれません。すさのお神社（芭蕉が奥の細道に出発した場所）を参拝の後、昼食（懇親会）で解散です。大勢のご参加をお待ちしています。

集合日時：4月17日（日） 午前10時（約2時間の散歩です）

集合場所：都電町屋駅 三ノ輪方面行きのホーム

会員の筆谷敏正様より以下の通りご連絡が入りましたので、お知らせいたします。

「東京ドームの筆谷です。いつも大変お世話になっております。今週末の4/9（土）と4/10（日）の11時～15時に東京ドームのグラウンドが無料開放されることになりましたので、お知らせ致します。但し対象者は、中学生以下のお子様とその保護者のみとなりますので、ご注意下さい。（中学生以下のお子様のみのお入りも可です。）今回のグラウンド無料開放は、安心して遊んで頂ける場をお子様提供することを目的に実施するとともに、当日は東日本大震災の被災地への募金活動も実施し、皆様からお預かりした義援金は、日本赤十字社に送られ、災害復興のために使われます。因みに時節柄、東京ドーム内の照明は点灯せずに、自然光のみの無灯でお楽しみ頂く予定ですが、曇りや雨天の場合には、お客様の安全を確保出来る最低限の照明を点灯する予定です。尚、詳細につきましては、下記サイトを御覧下さい。<http://www.tokyo-dome.co.jp/dome/topics/51>」

文京稲門会幹事一同